

# 2022年度 第33回 全道少女フットサル大会 開催要項

2022年11月21日に赤字を更新

1. 主 旨 小学生年代の女子フットサル競技会を行ない、フットサルの楽しさを伝えることでフットサルの底辺の拡大及び技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。
2. 名 称 2022年度 第33回 全道少女フットサル大会
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 千歳地区サッカー協会、千歳地区フットサル連盟、千歳サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、千歳市教育委員会、公益財団法人千歳市体育協会
6. 期 日 2022年12月17日(土)～12月18日(日)
7. 会 場 ・千歳市スポーツセンター(ダイナックスアリーナ)  
千歳市真町176-2 TEL:0123-22-1111
8. 参加資格 (1) フットサルチームの場合
  - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。))に「フットサル4種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
  - ② 前項のチームに所属する2010年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(2) サッカーチームの場合
  - ① JFAに「4種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
  - ② 前項のチームに所属する2010年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(3) ~~① 複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、上記(1)又は(2)における参加資格を満たしている場合において認めることとする。ただし、合同チームの複数参加については不可とする。~~  
~~② 合同チームは(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会が承認する。~~(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。(5) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
  - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000円
  - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000円
9. 参加チーム数 参加チーム数は原則16チーム以内とし、これを超えた場合は、単独のチーム及び合同チームを優先とし、一つの加盟登録チームからの複数参加チームに調整を依頼する。その後は厳正なる抽選とする。  
(公益財団法人北海道サッカー協会フットサル委員会が決定する。)
10. 大会形式 (1) 原則16チームによるノックアウト方式で行う。また、新型コロナウイルス感染状況や参加チーム数により大会形式を変更する場合がある。  
(2) 3位決定戦は行わない。  
(3) 敗者による交流戦を行なう。(最低3試合は保障する。)
11. 競技規則 大会実施年度、「2022/23フットサル競技規則」による。

## 12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

### (1) ピッチ

ピッチサイズは、原則として32m×16mとするが、使用する体育館の形状により変更する場合がある。

- ・センターサークル:半径2.5m
- ・ペナルティーエリア四分円の半径:5m
- ・ペナルティーマーク:5m
- ・第2ペナルティーマーク:8m
- ・交代ゾーンの長さ:4m
- ・タイムキーパーの机の前のエリア:ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m

### (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離

- ・フリーキック:4m
- ・コーナーキック:4m
- ・キックイン:4m

### (3) 試合球は、モルテン製ヴァンタツジオフットサル 3000 (F8A3000) 3号球ボールとする。

### (4) 競技者の数

- ・競技者の数:5名
- ・交代要員の数:9名以内
- ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

### (5) ベンチに入ることのできる人数は13名以内(交代要員9名、役員4名以内)とする。

### (6) ユニフォーム

① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに携行すること。

なお、本大会はグラスルーツとして、副ユニフォームとGKユニフォームはビブスの代用も可とする。アンダーシャツの色は問わないが努力すること。

② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。

③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

⑥ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

### (7) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴

底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。

- (8) ビブス  
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) 試合時間
  - ① 16 分間(各ピリオド 8 分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは、5 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
  - ② 参加チーム数により試合時間を変更・調整することがある。
- (10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
  - ① 1 回戦から準決勝において勝敗が決定しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。
  - ② 決勝において勝敗が決定しない場合は、6 分間(各ピリオド 3 分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
  - ③ 延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。
  - ④ PK方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- (11) タイムアウトは、適用しない。
- (12) 競技規則第8条に定められているキックオフの進め方に関し、本大会ではホームチームは存在しないものとして、対戦表の左(上)側に記載されたチームが、第 1ピリオドにピッチに向かって左側のベンチに入り、右側のゴールに攻める。
- (13) 主審がコインをトスし、トスに勝ったチームが第1または第2ピリオドのどちらでキックオフを行うのかを決める。

13. マッチウエルフェアオフィサー

14. 懲 罰

- 準決勝及び決勝戦に配置する。
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
  - (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
  - (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
  - (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
  - (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参加料等

16. 参加申込

- 参加料 40,000 円(消費税込)
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。
  - (2) 参加申込は、所定の書式(下記(7)申込先(A)に記載の b~i)を下記(5)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される)。  
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
  - (3) 参加料 40,000 円(消費税込)は申込みと同時に申込先(C)へ納入すること。
  - (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を下記(5)の期日までに申込先(B)に送付すること。なお、2022 年度中に提出済みの場合は不要。
  - (5) 申込締切日 2022 年 11 月 30 日(水) 17 時まで厳守
  - (6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則として認めない。ただし、新型コロナウイルス感染症対策の必要上、自粛等が発生した場合は、追加・変更を認める。申請については、所定の用紙に必要事項を記入し、期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される)。  
追加・変更の手続きの期限は 2022 年 12 月 14 日(水) 17 時までとする。  
(ただし、新型コロナウイルス感染症対策のため、検温を大会 2 週間前から行っ

ていること。)

- (7) 申込先 (A) 所属地区サッカー協会事務局  
b 参加申込書(E-mail)  
※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。  
c ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)  
※ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。  
f ライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙(E-mail)  
h プライバシーポリシー同意書(e-mail)  
i 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)
- (B) (公財)北海道サッカー協会  
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41  
北海道フットボールセンター 内  
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101  
・親権者同意書(郵送) ※チーム対応
- (C) 千歳地区サッカー協会  
〒061-14131 恵庭市本町16番地 三宝ビル3階  
TEL 0123-25-5507 FAX 0123-25-5517  
E-mail : cfa@qathena.ocn.ne.jp  
・参加料 40,000円(消費税込)  
[大会参加料振込口座]  
北海道銀行 恵庭支店 普通 0854124  
(口座名) 千歳地区サッカー協会  
理事長 北国 浩(キタグニ ヒロシ)

17. 組合せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。  
<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)
18. 帯同審判 本年度については、帯同審判制をとらないこととする。
19. 監督会議 (1) 日時：2022年12月15日(木) 19時00分から  
(2) 会場：WEB会議方式  
会議用URLは後日チーム連絡責任者宛てに送付する。
20. 開会式 実施しない。
21. 表彰及び閉会式 (1) 優勝、準優勝チームには(公財)北海道サッカー協会から表彰状を授与する。  
なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。  
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
22. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
(2) 選手はスポーツ安全保険または、それに準じた保険に加入していること。
23. 新型コロナウイルス感染症対策 (1) 本競技会は、大会期間を通じ、「会場感染対策担当者」および各チームの「感染対策担当者」を設置する。試合前、会場感染対策担当者と各チームの感染対策担当者でミーティングを実施すること。ガイドラインにおいて、これらの責任者や担当者の擁立が不要となった際には、その通りとする。  
(2) 本競技会において、「会場感染対策担当者」は主管協会第4種委員長と会場運営責任者が務める。  
(3) 選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・随行者など会場にいる全ての大会関係者は、会場感染対策担当者および各チームの感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。  
(4) 本競技会は、感染対策のため無観客で実施する。

なお、随行者の人数は(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会及び主管協会の判断にて決定する。

- (5) 本競技会実施にあたっては、(公財)北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」最新版及び「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」最新版を遵守し、大会関係者は健康チェックシートを都度会場運営責任者に提出すること。ガイドラインにおいて、健康チェックシート提出義務が不要となった際は、その通りとする。
- (6) 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める「競技運営進行・施設利用上の注意点」について、遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。

## 24. その他

- (1) マッチコーディネーションミーティング(以下「MCM」という。)
  - ① 1回戦は監督会議時に併せて実施する。
  - ② 2回戦以降は各試合競技開始時間の40分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に行う。
  - ③ MCMは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
    - (ア) 選手証のチェックを1回戦のMCMにて行う(MCMの際、各チーム持参すること)。
    - (イ) FP及びGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
    - (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。
- (2) メンバー表および選手証は、各試合40分前のMCM(1回戦は大会本部)の時に提出すること。なお、2回戦以降は特に指示がない限り選手証の提出は不要。
- (3) 選手証  
各チームの登録選手は、JFA発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。  
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会第4種委員長に連絡すること。  
なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
- (5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

- (7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (8) 本開催要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。
- (9) 練習等行動を共にしたエントリー外選手や関係者が、本大会開始前7日以内に下記いずれかの状況となった際には、(公財)北海道サッカー協会事務局に報告すること。(主催者、もしくは主管地区協会は、その状況に応じて当該チームの大会参加の可否について検討する。)
  - ① 発熱等の健康異常がおきた場合
  - ② PCR検査や抗原検査で陽性と判定された場合
  - ③ PCR検査の判定を待っている場合
  - ④ 濃厚接触者と判定された場合
- (10) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、および主催者もしくは主管地区協会が新型コロナウイルス感染リスクを鑑みて参加を認めない場合も参加辞退と同様の扱いとし、既に支払われた参加料については返却しないこととする。

以上